

暮らしに寄り添い、一緒に悩む“味方”がいます。



特集

人の**想**いに寄り添う、四万十町の**専**門職

赤ちゃんからお年寄りまで。一生に寄り添う健康の味方。



保健師

新生児訪問や赤ちゃん相談、がん検診の問診、高齢者の健康相談まで、あらゆる世代の身体と心の健康を見守っています。訪問や問診などでの会話を通して、これまで、そしてこれからの暮らしにも寄り添う身近で心強い味方です。四万十町では14名の保健師が日々、いろいろな人たちの想いや暮らしに寄り添いながら働いています。

こんな光景も…

血圧測定をしているとき、「今日はカメラマンがおるき、緊張して血圧あがったかもしれんね〜」という会話も。人の気持ちに寄り添う姿勢を何より大事にして働いています。



保健師 土居有希

答えはない。だから一緒に悩み、寄り添いたい

皆さんが暮らしている場所に直接お邪魔して、それぞれの暮らしぶりや想いに触れさせてもらう中で、「今の自分にできることは何だろう」って、日々考えています。また、みなさんが顔を覚えてくれて声をかけてくれることがうれしい、感謝しています。

私は、この仕事を「させてもらっている」という感覚がすごくあります。未熟なところから始めたけれど、仲間がたくさん支えられてきました。本当に良い仕事だなと思います。特に人生の先輩であるお年寄りの方々とお話ししていると、その経験の深さや、たくましく生きてこられた姿に、逆に私が「生かされているな」と感じることはばかりです。人の悩みに寄り添う仕事に、簡単な答えなんてありません。誰ひとりとして同じ人生はなく、迷うことばかりで、本当に難しいです。

でも、だからこそ、一人ひとりの違う声にしっかりと耳を傾け、私自身も一緒に悩みながら、その方の人生にそっと寄り添える。そんな保健師であり続けたいと思っています。



暮らしに寄り添い、
一緒に悩む味方がいます。



特集 人の想いに寄り添う、四万十町の専門職

自分の身体のこと、家族のこと、お金のこと、生活のこと、いろんな悩みを一人で抱え込んでいませんか?これまで健康で元気な状態であっても、妊娠や出産、子育て、生活習慣の変化、親の介護など、生活が変化すると身体や心も変化していくこともあります。

そうした生活での悩みや困ったことに、日々寄り添っている人々の存在をご存じでしょうか?今月の特集では、暮らしに寄り添い、一緒に悩みながら働く四万十町の専門職の姿に迫ります。



身体にも心にも栄養を。健康を栄養から支える食生活の味方。

管理栄養士

離乳食の悩み相談から、健康診断で食生活の改善が必要な人へのアドバイスなど、人々の元気を栄養面から支えています。一人ひとりのこれまでの食生活に寄り添い、食事の楽しみを奪うことなく、その人の暮らしに合った栄養バランスを一緒に考える、身体も心も元気になる食生活の心強い味方です。



管理栄養士 **西村優紀**

暮らしを否定しない食事のアドバイスをしたい

私が管理栄養士を目指したのは、高校時代に食事がとれなくなった経験がきっかけです。以前、病院に勤務していたときは、目の前の患者さんの療養生活や治療をどう支えるかを考えることが多かったです。四万十町では子どもたちと向き合うことも増えて、今だけではなく、その先の未来や次世代に向けた話をすることも心がけています。

食べることは誰にとってもすぐ身近なことなので、それをきっかけにいろいろな方とお話できるのは本当にありがたいことだなと思います。食事はその人が生きてきた暮らしそのもの。否定はせずに正しい知識をそっとお伝えして、少しでも参考にしてもらえたらうれしいなと思いながら、日々皆さんと向き合っています。

「どうしたら…」を「こうしよう！」に。制度と心をつなぐ生活の味方。

社会福祉士

「経済的に生活が苦しい」「家族のことで悩んでいるけど、誰にも言えない」。そんな複雑な悩みや問題に、さまざまな制度やサービス、人々の力をつなぎ合わせて解決の糸口を探します。法律や福祉の知識を駆使して、あなたの「どうしよう」に一緒に向き合う、生活を支える味方です。



社会福祉士 **門脇沙耶**

困りごとが大きくなる前に、気軽に頼れる存在でいたい

以前は病院で働いていましたが、退院された方の『暮らし』まで支えることには、どうしても限界があると感じていました。一人ひとりの生活の場に深く寄り添いたいという想いが強くなり、町の社会福祉士になることを決めました。

実際に相談をお受けすると、介護や認知症のこと、日々の生活の悩みなど、抱えるお困りごとは一人ひとり全く違うので、その方にとって一番良い方法は何かを第一に考えています。また、そもそも相談すること自体に不安を感じる方もいらっしゃいます。ご本人やご家族が安心して相談ができるよう、制度やサービスの説明もできるだけ分かりやすくお伝えすることを心がけています。

そうした中で、『相談してよかった』と言っていただけたときは、この仕事を続けてきて本当によかったと、心からやりがいを感じます。『こんなこと相談してもいいのかな?』と迷うこともあると思いますが、どんな些細なことでも、困りごとが大きくなる前に、ぜひお気軽に相談してもらえると嬉しいです。

大丈夫。

みんなの暮らしの味方です。

一人で抱えるには少し重たい悩みも、誰かに話すことで、ほんの少し軽くなるかもしれません。

専門職も、完璧な人間ではありません。一緒に悩み、いろんな暮らしや想いに寄り添う中で、日々学び、成長しています。四万十町は、人と人が力を合わせて生きていけるまちです。四万十町の専門職は、いつでも、みんなの暮らしの味方です。

お気軽にご相談ください



困ったときの、相談・お問い合わせ先

健康・子育てに関すること

- 健康福祉課 ☎22-3115
- こども家庭センター「楓」 ☎22-3115
- 大正町民生活課 ☎27-0112
- 十和町民生活課 ☎28-5112

高齢者・介護に関すること

- 高齢者支援課 ☎22-3900
- 地域包括支援センター ☎22-3385
- 地域包括支援センター 大正支所 ☎27-1212
- 地域包括支援センター 十和支所 ☎28-5518

しまんと健康ホットライン (24時間 年中無休 / 通話料・相談料無料) ☎0120-788-410

健康に関する相談をいつでもすることができますのでぜひご利用ください。



雨の中、あめごと一緒に大はしゃぎ

雨もしたたるこいのぼり「よってこい四万十」

今年は残念ながら小雨が降るお天気となりましたが、それでも多くの来場者が訪れ、5月3日はこいのぼりの晴れ舞台「よってこい四万十」が開催されました。

祭りのために特別に設置された釣り堀（あめご釣り）や、ふわふわ遊具（エアートランポリン）などに加え、鉄道ホビートレイン型バッテリーカーが初お披露目となり、アトラクションが家族連れを中心に大好評でした。出店やキッチンカーによる飲食販売も行われ、来場者は雨の中でもイベントを楽しんでいました。



快晴の中、多くの来場者でにぎわう出店テント

5月5日は「四万十手仕事市」の日。今年も大盛況！

四万十緑林公園で「四万十手仕事市2026」が5月5日に開催されました。町内外から集まった118店舗のテントが並び、2,200名を超える来場者でにぎわいました。このイベントは「ものづくり（手仕事）が好きな出展者さんの作品を手に、みんなが笑顔になる場を作りたい」と主催者の思いから始まったもの。当日は四万十公社さんの協力で「森のピアノ」も設置され、会場内は笑顔と音楽であふれていました。主催者は「来年以降も【四万十町の5月5日といえば手仕事市】と定着するよう活動していきたい」と熱く語ってくれました。



W受賞の快挙を成し遂げた芝海人選手（中央）に激励

県内唯一の代表芝選手。W受賞の栄光に輝く！

南米コロンビアで開かれた「男子U23ワールドカップ2026」で、ソフトボール日本代表チームが強豪オーストラリアを破り見事に優勝を果たしました。

代表メンバーに高知県でただ一人、芝海人選手（四万十町江師）が選ばれ、攻守において活躍しベストナインとともに最優秀守備選手にも選ばれ、初優勝に大きく貢献しました。

5月8日に役場を訪れた芝選手は、山脇町長に世界大会での日本チームの戦いの様子と優勝を報告しました。

芝選手は、「会社や地域、家族の協力があって出場できたことに感謝しています」と話していました。

優勝おめでとうございます。今後のさらなる活躍を期待しています。

【芝選手の経歴】

- 小学2年生 大正スポーツクラブジュニアでソフトボールを始める
- 中学校 大正中学校 ソフトボール部で活動
- 高校 高知農業高校 ソフトボール部で活動
- 高校卒業後～現在 (株)田邊建設に技術職として勤務
男子日本リーグ「高知パシフィックウェーブ」でプレー



高知パシフィックウェーブでの練習風景



就労継続支援事業所が製作した商品を販売

HAPPYテラスin四万十町

障がいのある方の就労を支援する「就労継続支援事業所」の活動を広く知ってもらおうと「HAPPYテラスin四万十町」が、4月22日に役場ふれあいホールで開催されました。

これは事業所の収入向上も目的としたもので、高知県社会就労センター協議会が主催。会場には四万十町や近隣事業所の手作りケーキや雑貨などが並び、来場者は目を輝かせながら買い求めていました。

主催者は「次回は7月開催予定です。事業所の頑張りをぜひ見に来てほしい」と語っていました。



町の味を全国へ、JAL採用を祝い町長を囲んでにっこり

(株)四万十ドラマの焼き菓子がJAL機内食に

(株)四万十ドラマが製造販売する「いも焼き菓子ひがしやま」が、JAL国内線ファーストクラス5月限定の機内食に採用されました。この焼き菓子は四万十川流域で育てられた「にんじん芋」を使ったスイートポテト風の焼き菓子です。今回の採用は添加物を使わない製法や生産者と連携した栽培面積の拡大など、地域ぐるみの取り組みが評価されたものです。4月28日には関係者が町役場を訪れ、山脇町長に喜びを報告しました。畦地剛司社長は、「生産者と共に取り組んできた歴史や伝統を今後も届けていきたい」と意気込みも語ってくれました。



立ち寄った来場客に地域住民のおもてなし

道の駅四万十大正「ふるさと市」開催

四万十川や豊かな自然に囲まれた地域でのひとときを楽しんでもらおうと、4月29日に、道の駅四万十大正で「ふるさと市」が開催されました。

当日は晴天に恵まれ、初夏の日差しの中で地域の方々の出店によるスイーツや総菜、地酒、木工体験などのほか、地元のジャズバンド「フェアリーピット」の演奏や、とどろき太鼓保存会による和太鼓の演奏も行われました。観光客や帰省された方々と町民がふれあう場となり、会場は多くの人でにぎわいました。



個性豊かな乗り物たちが集まり、観覧者でにぎわう

昭和地区で「昭和」大集合！

GWの幕開けとなる4月29日、【昭和】の日に【昭和】地区で【昭和】時代の乗り物が集いました。自動車、オートバイ合わせて50台ほどが集結し、参加者同士の交流や観覧者で大いににぎわいをみせました。普段見かけない乗り物に子どもたちも「かっこいい!」と大喜びでした。

当日は、旧昭和中学校の活用で定期開催されている「昭和市場」も同時開催され、魅惑の催し物など盛りだくさんでした。野外音楽ステージでは生演奏ライブも行われ、両イベントともに大盛況で、にぎわいの一日となりました。



後期高齢者医療 制度に加入の皆さまへ

令和8・9年度の保険料の計算方法が変わります！

高知県の後期高齢者の医療費は毎年増加しているため、医療保険が負担する費用も増加しています。将来にわたって安定した制度運営を行っていくために、令和8・9年度の保険料については、子ども・子育て支援金制度が追加され、引き上げることとなりました。

変更前保険料(令和6・7年度)

$$\text{年間保険料} = \text{均等割額 } 56,000\text{円} + \text{所得割率 } 10.78\% \quad \text{※賦課限度額80万円}$$

変更後保険料(令和8・9年度)

$$\text{年間保険料 } \textcircled{1} + \textcircled{2} = \begin{matrix} \text{① 基礎賦課分(令和8・9年度共通)} \\ \text{均等割額 } 60,400\text{円} + \text{所得割率 } 10.31\% \quad \text{※賦課限度額85万円} \\ \text{② 子ども・子育て支援納付金分(令和8年度)} \\ \text{均等割額 } 1,393\text{円} + \text{所得割率 } 0.24\% \quad \text{※賦課限度額2万1千円} \end{matrix}$$

令和8年度から子ども・子育て支援金制度が始まります

※子ども・子育て支援金制度は、全ての世代や企業から拠出された支援金を、子育て施策の拡充に充てるもので、子どもや子育て世帯を社会全体で支える制度です

◆被保険者均等割額軽減対象者の基準が広がります
均等割額の2割軽減および5割軽減の対象世帯に係る所得判定基準が広がります。
詳しくは、7月中旬に保険料決定通知書をお送りしますので、そちらをご確認ください。

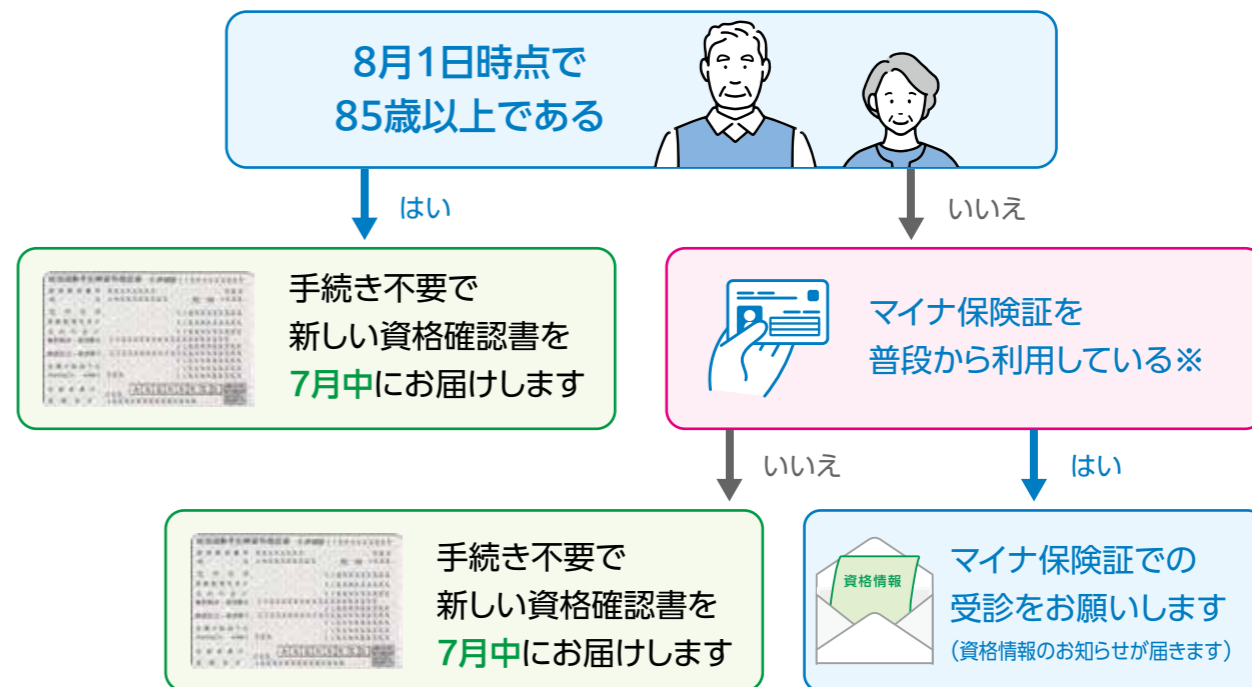
お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

8月以降の資格確認書・マイナ保険証について

現在、後期高齢者医療制度に加入されている皆さまにつきましては、7月末までの間、マイナ保険証の保有状況に関わらず全員一律に資格確認書が交付されています。

8月からは、マイナ保険証利用促進の観点から、以下のとおり資格確認書の交付要件が変わります。

お手元の資格確認書の有効期限は7月31日です



※マイナ保険証を普段からご利用されている方は、以下の条件をともに満たす方です

- ① 過去1年間で6回以上マイナ保険証を利用されている方
- ② おおむね直近3か月以内にマイナ保険証を利用されている方

マイナ保険証のご利用状況は、7月中にお届けする新たな資格確認書を作成する時点の情報となります。

長期入院による食事代の減額について

マイナ保険証の有無に関わらず、過去1年間に91日以上入院した方は、食事代が減額になるため申請が必要です。

ただし、減額の対象となる方は「住民税非課税世帯」の方のみとなります。



申込・お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117



国民健康保険制度に加入の皆さまへ ～資格確認書・資格情報のお知らせの送付について～

国民健康保険では、7月下旬に下記対象者へ送付を予定しております。

マイナ保険証利用登録がない方
マイナンバーカードをお持ちでない方

資格確認書

マイナ保険証利用登録がある方(※)

資格情報のお知らせ

(※)マイナ保険証利用登録がある方のうち8月1日時点で70歳未満の方は、「資格情報のお知らせ」の新規送付はありませんのでご注意ください

(資格情報に変更がない限り、現在交付されているものを継続してご使用いただけます)

お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117

☀️ 食べる楽しみいつまでも 🍴

知っていますか？オーラルフレイル オーラルフレイルとは、加齢とともに起こる口の機能の低下のことで、その始まりは「ささいな衰え」です。これらはオーラルフレイルのサインです。

チェックリスト \当てはまるものはありますか？/ (高知県HPより)

 <input type="checkbox"/> むせる・食べこぼす	 <input type="checkbox"/> 食欲がない 少ししか食べられない	 <input type="checkbox"/> 柔らかいものばかり食べる	 <input type="checkbox"/> 滑舌が悪い 舌が回らない	 <input type="checkbox"/> お口が乾く ニオイが気になる	 <input type="checkbox"/> 自分の歯が少ない、あごの力が弱い
--	--	---	--	--	---

口の機能の「ささいな衰え」が積み重なると、体力や気力、認知機能などが低下し、要介護状態につながる可能性が高いといわれています。

オーラルフレイルを予防する！健口体操！

お口の体操は、食べる前に体操をすると、唾液がよく出る、飲み込みやすくなるなどの効果があります。

オーラルフレイル予防（健口体操）(高知県HPより)

● 頬の運動 	● 舌の運動
● 言葉の体操 「バ」「タ」「カ」をはっきり発音する 	● だ液腺をマッサージ 3ヶ所のだ液腺を刺激して、つばを出やすく

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

健康で丈夫な強い骨を作ろう

加齢などにより骨密度が低下し、骨折しやすくなる病気を『骨粗しょう症』といいます。骨粗しょう症を予防するために、バランスの良い食事を心がけましょう。骨の主な構成成分であるカルシウム、その働きを助けるビタミンD、ビタミンKを積極的に摂ることをおすすめします。

- **カルシウム**：牛乳、乳製品、小魚、小松菜、大豆製品など
- **ビタミンD**：卵、鮭、サンマなど
- **ビタミンK**：納豆、キャベツ、ブロッコリー、ほうれん草など

食事だけでなく、軽めのウォーキングや階段の上り下りなどの運動を取り入れることも骨粗しょう症予防に効果的です。

また、痛みや背中が曲がるなどの症状がなくても、検診で骨密度が低下していると指摘された方は、定期的に医療機関で検査を受けましょう。



無料健康相談日

6月は 14日(日)、28日(日)です。

どうぞ、気軽にご相談ください。

【お問い合わせ先】
調剤薬局技術センター
薬剤師 藤田 玲奈 ☎22-1000

😊 子育て通信

内容	日時	場所	お問い合わせ
4・7か月児健診	6月17日(水)	対象者に個別通知 窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115
	7月 8日(水)		
赤ちゃん相談	6月18日(木)	9:30～11:30 十和地域子育てセンター (昭和保育所内)	十和町民生活課 ☎28-5112
	7月 1日(水)	10:00～12:00 窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎22-3115

🔍 健康検査・がん検診

内容	日時	場所	お問い合わせ
子宮頸がん検診	7月10日(金)	四万十町役場本庁東庁舎	健康福祉課 ☎22-3115
乳がん検診			
			8:30～11:00



からだにいいはなし

1型・2型糖尿病のおはなし



糖尿病は身近な病気のひとつです。1型・2型糖尿病はどのような違いがあるのでしょうか。糖尿病は最近ではダイアベティス(Diabetes)・ダイアビーティスメリタス(DM)という名称で呼んでいる医療者も増えてきました。

1型糖尿病の特徴

1型糖尿病は、膵臓のβ細胞が自己免疫によって破壊され、インスリンがわずか、または全く作られなくなる病気です。

原因:自己免疫反応により膵臓のβ細胞が破壊されて、インスリンがほぼ作れないことが主な原因とされています。遺伝的要因と環境要因が複雑に絡み合って発症するとされています。

発症:急に下記の症状が出るケースもあれば、徐々に進むこともあります。子どもや若い方に多く見られますが、大人になってから発症することもあります。

症状:急激な体重減少、喉の渇き、多尿、倦怠感などが顕著に現れることがあります。

治療:インスリンが不足するため、インスリン注射による補充が不可欠です。

2型糖尿病の特徴

2型糖尿病は食生活や運動不足などの生活習慣の影響を強く受けます。インスリンの分泌量が少なくなったり、インスリンが効きにくくなったり(インスリン抵抗性)することで血糖値が高くなる病気です。

原因: 遺伝的要因に加えて、肥満、運動不足、偏った食事、過度の飲酒、喫煙などの生活習慣が深く関与しています。加齢もリスクを高める要因の一つです。

発症:中高年に多く見られ、糖尿病患者全体の95%以上を占めるといわれています。発症は比較的緩やかです。

治療:食事療法と運動療法が基本となります。これらで血糖コントロールが難しい場合は、薬物療法やインスリン療法が検討されます。

注意点

高血糖が続くと、神経障害、網膜症、腎症、脳卒中、心筋梗塞などの合併症を引き起こすリスクがあります。症状や治療の方針は人によって異なるため、医療機関を受診し、適切な診断と治療を受けることをお勧めします。

四万十町国保大正診療所 大川剛史 大窪秀直 谷中寛和

ひとり親家庭医療費受給者証の更新

お知らせ

6月は「ひとり親家庭医療費受給者証」の更新申請期間です。引き続き、助成を受けるためには申請書の提出が必要です。

●受給要件

ひとり親家庭のうち、生計を共にする方全員が令和7年分の所得税が非課税であること

●申請に必要なもの

- 更新申請書
- 生計状況に関する調査票
- 受給者全員の医療保険の資格情報が確認できるもの
- ※状況により、上記の他に書類の提出をお願いする場合がございます

●申請期限

6月30日(火)

※未申請の方や過去に申請が却下された方も、今回の受給要件を満たせば助成を受けられます

※申請期限を過ぎた場合は、助成期間の開始が遅れますのでご注意ください

お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117



令和8年4月分からの年金額について

お知らせ

4月分(6月15日支給分)からの年金額が決定しました。令和7年度比で、1.9%の引き上げとなります。

◇老齢基礎年金額(年額)

昭和31年4月2日以後生まれの方	847,300円
昭和31年4月1日以前生まれの方	844,900円

※480か月分の保険料を納めた場合の満額。納付済月数によって金額の変更があります

◇障害基礎年金額(年額)

	障がいの程度1級	障がいの程度2級
昭和31年4月2日以後生まれの方	1,059,125円	847,300円
昭和31年4月1日以前生まれの方	1,056,125円	844,900円

※別途、子の加算を受けられる場合あり

お問い合わせ先 高知西年金事務所 ☎088-875-1717 町民課 ☎22-3117 大正町民生活課 ☎27-0112 十和町民生活課 ☎28-5112



男女共同参画週間をご存じですか?

お知らせ

6月23日から29日までは「男女共同参画週間」です。男女共同参画週間の実施に合わせ、四万十町立図書館では関連図書の新着貸し出しを行っていますので、ぜひご来館ください。



近年話題になっている男女共同参画について、この期間をきっかけに少し考えてみませんか?

今年度のテーマ

「あなたらしさが、社会のチカラ」

四万十町立図書館 特設コーナー 開催時期 6月1日~30日

お問い合わせ先 町民課 ☎22-3117



お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116

○休日在宅当番医

月日	医院名	電話番号
6月14(日)	くぼかわ病院	☎22-1111
21(日)		
28(日)		
7月5(日)		
12(日)		

! 休日水道修理当番は窪川地域のみです。
大正・十和地域の方は各地域振興局にお問い合わせください。
大正 地域振興課 ☎27-0111 十和 地域振興課 ☎28-5111

○休日水道修理当番

月日	業者名	電話番号
6月13(土)	日化住宅機器	☎22-0407
14(日)	宮脇水道	☎22-1581
20(土)	高橋設備	☎22-0662
21(日)	桑原水道	☎22-1163
27(土)	横山水道設備	☎22-3608
28(日)	岩本商店	☎22-2716
4(土)	日化住宅機器	☎22-0407
7月5(日)	宮脇水道	☎22-1581
11(土)	高橋設備	☎22-0662
12(日)	桑原水道	☎22-1163



令和8年度
入札結果(令和8年4月実施分)について

入札結果は、町ホームページにて確認することができます。また、右の二次元コードから読み込むことも可能です。



個人町・県民税の
納税通知書を発送します

お知らせ

令和8年度個人町・県民税の「納入通知書」を6月12日(金)に発送します。納期限までに納付をお願いします。

納期限

- 1期: 6月30日(火)
- 2期: 8月31日(月)
- 3期: 11月 2日(月)
- 4期: 12月25日(金)



お問い合わせ先 税務課 ☎22-3116

ケーブルテレビ放送の停波について

お知らせ

ケーブルテレビの機器修繕・交換作業に伴い、下記の内容でテレビ・インターネットが一時的にご利用できません。

皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い致します。

●日時 6月18日(木)~20日(土)/3日間
午前0時~午前4時(予定)

※20分程度の停波が最大で4回(3日間合計)発生いたします

●影響範囲 四万十町全域



お問い合わせ先 企画課 ☎22-3124

「まさか」を「もしも」に。出水期に備えよう

～命を守る「地図」と「避難情報」～

これからの季節、台風や線状降水帯による局地的な豪雨により、災害の危険性が高まる出水期を迎えます。河川の氾濫や土砂崩れなど、毎年日本各地で甚大な被害が発生しています。これらの災害は決して他人事ではなく、私たちの住んでいる場所でも「いつ」「どこで」発生するか分かりません。今まで何もなかったから大丈夫ではなく、事前に防災について家族で話し合い、日ごろから災害に備えておくことが重要です。

防災について話し合おう

「四万十町防災マップ」でお住まいの地域の危険箇所を調べ、家族や地域の方と避難所や避難経路について確認しておきましょう。また、指定された避難所への避難にこだわらず、安全な場所であれば親戚や知人宅へ避難することも考えておきましょう。



ココがポイント!

- ① 自宅や勤務先は安全か
- ② 避難所はどこか
- ③ 地域の危険箇所はどこか
- ④ どの道を通って避難するか
- ⑤ 子どもやお年寄りはどうやって避難するか
- ⑥ 非常持ち出し袋を準備しているか

四万十町防災マップ
(四万十町HP)



お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

台風などの豪雨時の避難所

お知らせ

台風や線状降水帯などにより、豪雨災害などの危険性がある場合、町では次の避難所を開設します。事前に最寄りの避難所を確認のうえ、「いつもと違う」と感じた場合は、早めに避難するようにお願いします。

●豪雨時の避難所一覧

窪川地域	農村環境改善センター
	集落活動センター仁井田のりん家
	米奥小学校
	東又基幹集落センター
大正地域	興津小学校
	志和コミュニティーセンター
	大正地域振興局
十和地域	大正北ノ川多目的集会所
	十和地域振興局
	十和隣保館

※避難時は、マスクやタオル、スリッパなどを各自持参してください

キーワード「垂直避難」

- 夜間の激しい降雨など、避難所への移動が困難な場合は、建物の2階以上に避難!
- 土砂災害の恐れがある場合は、山側と反対側の部屋へ移動し、窓ガラスには近づかない!



お問い合わせ先 危機管理課 ☎22-3280

お詫びと訂正

四万十町通信5月号(2026.VOL.242)に掲載した記事に誤りがありました。お詫びして訂正します。

5ページ【桜マラソン】

- 誤 上位入賞者一覧 フル女子50歳以上 第1位 吉岡 仁子 第2位 西野 孝子
- 正 上位入賞者一覧【特別賞】フル女子70歳以上 第1位 吉岡 仁子 第2位 西野 孝子

7ページ【教育委員会表彰】

- 誤 伊賀 三由紀 ANNBFF 第69回 前日本ボディビルディング選手権大会
- 正 伊賀 三由紀 ANNBFF 第69回 全日本ボディビルディング選手権大会

12ページ【組織機構も一部変わっています】

- 誤 企業支援に関する業務…にぎわい創出課 22-3281
- 正 起業支援に関する業務…にぎわい創出課 22-3281

在宅介護手当の支給について

お知らせ

町では、在宅で寝たきりや重度の認知症の方を介護している家族の労をねぎらい、在宅福祉を推進するため、在宅介護手当を支給しています。

- **対象者** 町内に住所を有する重度の要介護者を、3か月以上在宅で介護している方
- 「重度の要介護者」とは、要介護2～5で下記の寝たきりや認知症の方が該当になります

①寝たきりの場合

移動、食事、着替え、入浴および排泄に介護を要する状態の方

②認知症の場合

被害妄想やひどい物忘れなど、日常生活に支障をきたすような認知機能低下の症状・行動がみられる方

※詳細な基準があるため訪問調査を行い、審査、決定します

支給額:月額2万円
支給月:4月、7月、10月、1月(年4回)

お問い合わせ先 高齢者支援課 ☎22-3900



四国電力からののお知らせ ダム・取水堰の放流について



今年も出水期に入り、集中豪雨や台風の発生するシーズンとなりました。四万十川上流の津賀ダム(古味野々ダム)および佐賀取水堰(家地川えん堤)では、これらの出水に備え、設備の点検・整備を行い、事故の未然防止に努めています。ダム・取水堰から放流する際、警報車およびサイレンでお知らせしていますので、放送などを聞いた時は、

1 特にお子さまが川のほうへ行っていないか

周知および警報は、次のようになっています。

2 舟や荷物などは大丈夫か

今一度確認を行って、水による事故や災害の防止に十分ご留意ください。また、沈下橋は、特に安全を確認してからご通行ください。

警報車による周知

ダム・取水堰からの放流を開始する約30分前にダム・取水堰を出て、下流に向かって順次お知らせします。



サイレンによる警報

- ① ダム・取水堰からの放流を開始する約30分前にサイレンの吹鳴を始め、以下順次吹鳴します。
- ② 津賀ダムからの流入量が、毎秒「770トン」および「3870トン」になった時もサイレンを吹鳴します。
- ③ ダムからの放流量が著しく増加すると予想された時もサイレンを吹鳴します。

◎ダム放流量等の情報は、下記の電話番号で放送しておりますのでご利用ください。

- ☎(フリーダイヤル) 0120-27-5430
- アナウンスの内容
 - ・津賀ダム放流量
 - ・佐賀取水堰放流量
 - ・昭和測水所水位

お問い合わせ先

四国電力株式会社
津賀ダム管理事務所 ☎0880-27-5314
佐賀取水堰管理事務所 ☎0880-22-0069

サイレンの吹鳴方法

(()) >>> 15 >>> (())
1 分間吹鳴 15 秒休止 1 分間吹鳴

「令和8年度国家公務員税務職員採用試験」受験申込開始

お知らせ

【受験資格】

以下のいずれかの条件を満たす方が対象です

- ①令和9年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業見込みの方
- ②令和5年4月2日以降に高等学校または中等教育学校を卒業した方
- ③上記①、②と同等の資格があると人事院が認める方(例:高等学校卒業程度認定試験に合格した方など)

- インターネット申込受付期間
6月12日(金)9時~6月24日(水)
「受信有効」

- 第1次試験日
9月6日(日)
※詳しくは国税庁ホームページをご覧ください

税務職員 検索



お問い合わせ先 須崎税務署 ☎0889-42-2363

第8期障害福祉計画・
第4期障害児福祉計画策定委員の募集

募集

町の障がい福祉サービスの確保などに関する「第8期障害福祉計画・第4期障害児福祉計画」の策定に携わっていただく委員を公募します。

- 内容 策定委員会(任期中、平日昼間3回程度開催)への出席、計画について審議
- 応募資格 四万十町内に住民登録のある満18歳以上の方
- 募集人員 若干名
- 任期 7月から計画策定が完了する(令和9年3月末ごろ)まで
- 応募方法 応募の動機と「地域共生社会の実現に向けた仕組みづくり」をテーマに記述したもの(任意様式)に、住所、氏名、年齢、職業、連絡先の電話番号を記入し、健康福祉課まで持参または郵送で応募してください。
- 選考方法 障害者計画等策定委員会公募委員選考基準により選考します
- 選考結果 任命者にのみ結果を郵送します
- 応募締切 6月26日(金)午後5時必着

お問い合わせ先 健康福祉課 ☎22-3115

アンデパンダン展 作品募集

募集

誰でも自由に出品できる無審査かつ無賞の「アンデパンダン展」を四万十町立美術館で開催します。この展覧会に出品される絵画・写真の作品を募集します。たくさんの作品をお待ちしています!

- 申込期間 8月1日(土)~15日(土)
- 搬入日 9月4日(金)・5日(土)
- 開催期間 9月12日(土)~10月30日(金)
- 出品資格 下記のいずれかに該当している方
 - 四万十町在住者または出身者
 - 四万十町内に勤務している、または通学している中学生以上の方
 - 四万十町に縁のある方

- 応募作品 出品点数は3点まで
 - 【絵画の部】
油彩画、日本画、水彩画、パステル画、版画など
作品規格:30号まで
 - 【写真の部】
作品規格:単写真・組写真ともに4切以上全紙まで。パネル張り、もしくは額装(ガラス不可)したもの。

※高南台地総合美術展および、町内の展覧会に出品したものは不可

- 申込方法 窓口または電話でお申し込みください



お問い合わせ先
四万十町立美術館 ☎22-5000



今月の1枚 6/21 父の日ありがとう

松葉川地区

松葉川地域「農業支援住宅」に住んでみませんか

1.「農業支援住宅」とは

人口減少や高齢化が急速に進展する農山漁村においては、移住定住対策や農業後継者を含めた地域活性化を担う人材の確保が重要となっています。そんな中、平成28年度に農林水産省が掲げたのが「住むこと」への支援を重視した「農家住宅」構想です。平成29年3月に四万十町を含めた全国6地区が、この構想の下に農家住宅モデル地区に選定されました。

2.「農業支援住宅」の基本構想づくり

選定を受け四万十町では、平成29年度に四万十町就農・定住促進協議会を設立し、農業者組織などを中心に地域の現状・問題・課題・原因など各地域で協議を重ねてきました。

松葉川地域(米奥)では、平成30年度からほ場整備を進め、併せて集落営農法人の設立など、農業を基盤とした地域営農の継続を目指す構想が立てられました。

農業の担い手不足を解消し、地域農業の振興および地域の活性化を図るため、自営就農者などに対する住居確保を目的として、3棟の農業支援住宅を整備しました。

3.「農業支援住宅」の特徴

1. 住宅性能評価基準を設け、安全性と快適さを追求!
2. 農作業の利便性を考慮した設計!
3. 広い敷地で複数の駐車も可能!

入居者募集

名称	床面積	構造	間取り	家賃/月
米奥団地1号	62.09㎡	木造平屋建	2LDK	28,000円
米奥団地2号	93.13㎡	木造平屋建	3LDK	36,000円
米奥団地3号	93.13㎡	木造平屋建	3LDK	36,000円



建設場所: 米奥

- 入居条件 次に掲げる条件をすべて満たす方
 - (1)本町で自営就農する方(兼業農家を含み、耕作面積が30a以上または農産物の年間販売金額が50万円以上を目標とする方)または本町に所在する農業法人などで雇用就農する方
 - (2)自治会活動、その他の地域活動に積極的に参加する意思がある方
 - (3)現に住宅に困窮していることが明らかなる方
 - (4)本町に納付すべき公租公課を完納している方
 - (5)入居しようとする世帯員が暴力団員でないこと
- 入居期間 入居から3年間(延長できる場合があります)
- 必要書類 申込書・納付状況調査同意書・住民票・課税証明書
- 申込書配布場所 農林水産課、大正・十和地域振興局、興津出張所
※四万十町ホームページからダウンロードできます



四万十町HP YouTube

お問い合わせ先 農林水産課 ☎22-3113

町営住宅入居者募集

募集

募集住宅	団地名	間取り	募集戸数
	黒石第3団地(公営)	2DK	1戸
	十川鍋谷団地(定住)	3DK	1戸
	昭和井ノ上団地(定住)	1LDK	1戸

- 申込期限 6月30日(火)必着
- 必要書類 入居申込書・住民票・完納証明・納付状況調査同意書・所得を証明する書類など

- その他 ①申し込みは、1回の募集において1世帯につき1通に限りです。
②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

- 申込書配布場所 建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所

お問い合わせ先 建設課 ☎22-3120

山脇新町政 スタート



このたび、山脇町長就任後、初の町議会となる令和8年第2回町議会臨時会において、所信表明が行われましたので、その内容を紹介します。

町長所信表明

本町では、令和8年第2回町議会臨時会を招集しましたところ、議員各位におかれましてはご多用の中、ご参集を賜り厚くお礼を申し上げます。

開会にあたりまして、私の町政運営に対する所信を述べさせていただきます。

去る4月12日執行の町長選挙におきまして、多くの町民の皆さまからのご信任を賜り、第四代四万十町

長として町政を担うこととなりました。あらためてその重責に身の引き締まる思いであり、町民の負託に応える町政運営に全力で取り組む決意であります。

議員各位におかれましては、今後の町政運営に対し、なお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、合併20年という節目を迎えた本町は、人口減少や少子高齢化の進行など、避けては通れない課題に直面しております。地域の活気の低下や将来への不安を感じておられる町民の皆さまも多いため、物価高など社会情勢の変化により、暮らしの先行きへの不安を感じておられる方も少なくありません。

しかし一方で、本町には人と人のつながりや、日々の暮らしの中で紡がれてきた地域の営みなど、誇るべき素晴らしい力があります。私はそここそ本町の大きな可能性があると確信しております。支え合いの中で築かれてきた地域の絆を守り、歴代町長や議員各位、そして町民の皆さまが守り育ててこられた四万十町を、次の世代へしっかりと引き継いでいく。その責任を胸に、これからの町政に取り組みさせていただきます。

このため、「生活基盤の安定」と「人口減少対策」を町政の柱として

ながら、課題解決に着実に取り組んでまいります。

あわせて、今後のまちづくりの指針でもある、次期総合振興計画の策定へ向け、町民・関係機関との協議を重ね、将来像を共有しながら計画的なまちづくりを進めます。「住んでよかった」「住み続けたい」という心から思える町を、議員各位、町民の皆さまと共に創り上げていきたいと思

います。「現場に寄り添い、声を力に。」「安心と誇りある町の未来を、皆さまと共に切り拓いていくことを切に願うとともに、議員各位ならびに町民の皆さまの一層のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます、私の所信表明といたします。

令和8年第2回町議会臨時会 において副町長が 選任されました



とみだ つとむ 富田 努 副町長

捉え、そのうえで、将来にわたり持続可能で活力ある四万十町づくりを進めていく所存であります。これらを実現するための原動力は行政だけでなくありません。本町のまちづくり基本条例「の理念に基づき、町民・議会・行政がそれぞれ役割を果たしながら協働のまちづくりを推進していくことが必要であり、いわば『チーム四万十町』として、力を合わせ、地域の発展を目指していくことが重要であると考えます。

そのための基本方針として、以下4点を申し上げます。

第一に、安心して暮らせる地域づくりであります。

地域医療体制の維持に向けた医師確保に尽力するとともに、地域包括ケアシステムの充実と周知により、高齢者福祉への不安を解消します。あわせて、健康づくりや特定健診の推進、地域ニーズに応じた公共交通の利便性向上への検討を進め、高齢者をはじめ誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めます。さらに、防災面では、南海トラフ地震を見据え、自主防災組織や関係機関との連携を強化し、自助・共助の取り組みを一層充実させていただきます。

第二に、子ども・子育て支援と教育環境の充実であります。

3歳未満児の保育料無償化や保育所の完全給食、5歳児健診と就学

副町長もごうし

このたび、5月13日付けで副町長に就任いたしました富田努です。

私は、平成4年に旧十和村役場に入り、四万十町誕生後は本庁企画課に8年間所属し、本町のまちづくりの礎となる総合振興計画の策定や公共交通の再編などを担当してきました。平成31年4月からは十和地域振興局に異動し局長として6年間勤務、令和7年4月には再び企画課に異動し企画課長として総合的にまちづくりに携わってまいりました。

このたび、町長の補佐役という大役を拝命し、その重責に身の引き締まる思いですが、これまで培った知識や経験などを活かしながら、副町長としての職責を全力で果たしていく所存です。

これから4年間、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

本町は、前町長を中心に人材育成や移住促進にも積極的に取り組んでおります。しかし、地方自治を取り巻く環境は、急激な人口減少や少子高齢化の進行、財政状況の悪化などで年々厳しさが増しております、このことは本町も例外ではあ

前検査の一体化モデル推進による切れ目のない支援の充実を図ります。また、十和中小学校の校舎整備をはじめとした教育環境の改善、さらには保育・教育現場のDXの推進により、安心して子育てできる環境づくりと未来を担う人材の育成を進めます。さらには、地元高校の魅力化を図り、町外からの生徒受け入れなど地元高校の振興を力強く後押しし、地域に根差した学びの充実と活性化を図ります。

第三に、地域産業の振興であります。

農林水産業においては、担い手の確保・育成と経営力の強化を図るとともに、地場産品ブランド化を推進し、生産と販売の両面から基幹産業の振興につなげます。商工業分野では、起業・創業支援や事業承継への対応を進め人材確保に向けた連携を強化します。また、高規格道路の延伸を見据え、道の駅や観光資源の連携により目的地となる観光の確立を目指してまいります。

第四に、移住・定住の促進と関係人口の拡大であります。

空き家の有効活用や移住ニーズの把握を進め、地域資源として活かす仕組みづくりを推進します。また、自然体験型観光や地域資源の魅力発信し、交流人口の拡大と関係人口の創出につなげ、本町を応援し

りません。

このような状況の中で、本町の振興発展のためには、持続可能な町政運営を図りながらもこれまで以上に創意と工夫が求められることになりました。それらの実現に向けてはさまざま場面での対話が重要になってくると考えております。

このことをしっかりと心に刻み、山脇町長を支え、今後のまちづくりに向けて前進していく決意ですが、もとより微力でございますので、皆さまのご指導ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。

監査委員の紹介

監査委員は、地方公共団体の財務に関する事務の執行、および、その経費に係る事業の管理を監査する機関です。田邊幹男さんの任期満了に伴い、次の方が選任されました。

なお、任期については、令和8年5月13日から令和12年5月12日までの4年間となります。



ほそかわ りか 細川 理香 さん (香月が丘・62歳)

半平 硝子の風鈴展

イベント

手作りの吹きガラス製の風鈴を展示します。一つとして同じものはありませんので、ぜひお気に入りを見つけてください。風鈴のほか、花入・器などガラス製品もあります。古民家の趣ある雰囲気の中で、風鈴の音色をお楽しみください。

- 日時 7月4日(土)～8月19日(水) 木曜定休 9:00～16:00
- 場所 古民家カフェ半平
- 参加費 入場無料



作家 「小さなガラス工房 透千」南国市
「森の国ガラス工房」愛媛県松野町
※展示品は購入可能です

お問い合わせ先

古民家カフェ半平 ☎22-2101

教科書展示会のお知らせ

イベント

四万十教科書センターでは、小学校、中学校、高等学校で使用する教科書見本の公開展示を行います。学校関係者はもとより、保護者や町民のみなさんに教科書への関心をもってもらういい機会ですので、ぜひご来場ください。また、お越しの際は四万十町教育研究所にお声掛けください。

公開展示

- 期間 6月10日(水)～24日(水)※土曜・日曜日は休み
- 時間 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
- 場所 農村環境改善センター 2階 第1会議室

また、一般の方々への閲覧・貸し出し(最長10日間)も行っています。貸し出しの際には、本人確認のため身分を証明するものが必要です。
※展示会の準備・開催期間中など貸し出しできない場合があります

閲覧・貸し出し

- 期間 月曜日～金曜日(土日祝日・年末年始を除く)
- 時間 9:00～17:00(12:00～13:00を除く)
- 場所 四万十教科書センター (農村環境改善センター内教育研究所)

お問い合わせ先

四万十町教育研究所 ☎22-3287

令和8年第2回町議会臨時会において教育長が任命されました

教育長のあらわし



かわかみ たけし 川上 武史 教育長

5月12日に開催された四万十町議会臨時会で同意を得て、川上武史さんが四万十町教育長に任命されました。また、教育委員1名の任期満了に伴い、引き続き野中裕子さん
が任命されました。
川上武史さんの任期は、令和8年5月13日から令和11年5月12日までの3年間となります。

このたび、教育長を拝命いたしました川上武史です。
あらためて、その重責に身が引き締まる思いですが、四万十町の教育行政の充実と発展のため、微力ではありますが、精いっぱい努めてまいります。
四万十町は、豊かな自然とあたたかな人のつながりの中で、地域全体で子どもたちを見守りながら育

てている町だと感じています。これまで教育委員会では「たくましく人間性豊かな人づくり」を基本理念として、学校教育の充実や生涯学習の推進など、幼児から高齢者までのさまざまな活動の場づくりを推進してきました。
これまでの理念・取り組みを引き継ぎ、学校や家庭、地域が力を合わせ、子どもたち一人ひとりが安心して学び、自分らしく成長できる教育を大切にしていきたいと思えますし、ふるさとへの誇りを育みながら、これからの時代を生きる力も身につけていってほしいと願っています。
教育は、行政だけで成り立つものではないと考えておりますので、町民の皆さまのお力添えをいただきながら、共に子どもたちの未来を支えていきたいと思います。
少子高齢化や人口減少の影響を受け、教育を取り巻く環境は日を追って厳しくなっておりますが、子どもたちの可能性を伸ばし、次代の人材として活躍できるよう教育環境の充実を図るとともに、町民の皆さまが文化的で心身ともに健康な生活を送れるよう、全力で取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をよろしく願います。

教育委員の紹介

四万十町教育委員会は、教育長と4名の教育委員で組織しています。今回任命された委員を含めた、全委員をご紹介します。



のなか ゆうこ 野中 裕子さん (根々崎・41歳) 任期:令和12年5月12日まで



たにぐち かずし 谷口 和史さん (大正・75歳) 任期:令和11年5月11日まで



よこやま じゅんいち 横山 順一さん (大正・71歳) 任期:令和10年5月12日まで



にしだに ふみ 西谷 史さん (仁井田・59歳) 任期:令和9年5月11日まで

選挙管理委員会委員の紹介

四万十町選挙管理委員会は、4名の委員で組織しています。今回、委員の任期満了に伴い、次の方々が選出されました。
なお、任期については、令和8年5月13日から令和12年5月12日までの4年間となります。



きよさと やすひこ 清藤 泰彦さん (茂串町・64歳)



はせべ えみ 長谷部 恵美さん (香月が丘・64歳)



たなべ たく 田邊 卓さん (大正・69歳)



はやし ひさし 林 久志さん (古城・69歳)

すくすく

金上野

いよき さく 伊与木 朔さん
令和5年6月19日生まれ

(いつもありがとう♡ (優より))

3歳頃までのお子さまを募集しています! 応募はこちらから →

【お問い合わせ先】 企画課 ☎22-3124



田村 皓哉さん
(生姜農家)



生姜の町を知ってほしい

畑一面に敷かれた白い不織布。その下で、春に植え付けた生姜が芽を出そうとしている。

「これからは天候と病害にヒヤヒヤしますね。暑さにこたえて弱ったりしたら、病害が広がることもあるので。難しいです」と田村皓哉さんが話す。父の後を継ぎ、市生原地区の計2.4ヘクタールで年間およそ120トンの露地生姜を栽培。30代にしてJA高知県四万十生姜部会の部長を務める。

10月の収穫まで、特に夏場の台風や大雨に気を配る。「水で病原菌が運ばれると一気に病害が広がってしまいます。早い段階で見極めて処置しないとイケないです」。

田村さんは高校卒業後、関東の大学で工学を学んだ。農業を継ぐつもりはなかったが、父の病気を機に帰郷した。「帰ってこいとも、何も言われませんでしたけどね」と静かに振り返る。

父と一緒に仕事できたのは、わずか3か月。右も左も分からないまま、経営を引き継ぐことになった。地元の大先輩から手ほどきを受け、栽培技術を一から身に付けていく。

「最初は何もかも一生懸命で。1年で何年分も勉強したと思います」。

生姜の一大産地の四万十町でも、生産者の高齢化と後継者不足が課題になっている。「やっぱり一番は人です。新しい人が入ってやってくれたらいいんですけど」。

そんな中、部会では明るい話題もある。2024年、日本食研と共同開発した「清流四万十 生姜鍋つゆ」が発売された。地元の女性たちが長年作り続けてきた生姜鍋を商品化したものだ。「四万十町の生姜」が全国に届く機会がうれしいという。



地域での活動も続く。地元の小学校で毎年行う「コンテナショウガづくり」。植え付けから収穫までの作業を教え、台地まつりではコンテストも行う。

「四万十町は生姜の町なんで。まずは子どもたちに、それを知ってほしいという思いはあります」。穏やかに話し、畑に目を向けた。

ちよい waza!! 町にはこんな waza も



強くなりたい! 伊与木 華さん(写真左) 窪川小4年、武政 美佑さん 影野小2年

華さんは「強くなりたい」と1年前から窪川の空手道場に通い始め、毎週火曜に稽古を積んできた。技を決める瞬間が楽しいという。「突きや蹴りが好き」という美佑さんは兄・颯太さんと通う。「(妹は)まだまだだけど、初めよりは成長しちゅう」と、少し照れくさそうに妹の頑張りを褒めていた。

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。ちよいwaza!!は随時募集中!▶



高知県立四万十高等学校

〒786-0301高知県高岡郡四万十町大正590-1
TEL 0880-27-0034 FAX 0880-27-0477
E-MAIL shimantokoukou@gmail.com



ホームページ



Instagram

四万十高校、今年は26名が入学!活気あふれる新年度がスタート 努力目標26名を達成。四万十高校に新しい風が吹いています



教室での学び、グラウンドでの練習、遠足や交流活動など、生徒たちはさまざまな場面で生き生きと過ごしています。四万十高校の毎日には、前向きなエネルギーが満ちています。

3大プロジェクト始動!地域とともに学ぶ四万十高校の挑戦 探究・自然環境教育・地域連携が融合し、四万十高校ならではの学びが進化しています

● ビジネスチャレンジ プロジェクト

四万十町役場、地域企業と協働し、ふるさと納税返礼品の開発や販売に挑戦。生徒のアイデアが地域の魅力を形にしています。



● 日本みつばち プロジェクト

巣箱づくりから飼育まで、生徒が主体となって取り組む生徒の『個別最適化学び』と『協働的な学び』の実現を目指した探究活動。自然と向き合いながら学びを深めています。



● 石積み プロジェクト

地域の伝統の技術を学び、空石積み工法に挑戦。全国大会での入賞経験を糧に、今年も技を磨いています。



生徒の挑戦が、四万十高校の未来を切り拓いていきます

このコーナーでは、県立窪川高校、県立四万十高校、町営塾「じゆうく。」での生徒たちの活動を月替わりで紹介しています。

そこに 学校があった。 休廃校の歴史

昭和中学校 (下)

平成以降に休廃校になった学校を中心に振り返ります。

予土線開通とグラウンド

前号で「1951(昭和26)年に、現在の国道に沿う形で東西に長い校舎が新築された」と書いた。グラウンドは校舎の南側、つまり現在残っている小中学校のグラウンドと同じ場所であったが、1973(昭和48)年までは、現在よりも2mほど低く、校舎からは数段の階段を降りたところにあった。同年、ここに盛り土をして現在の高さになったのである。さて、その盛り土



昭和48年頃の小中合同運動会

はどこから持ってきたか?それは、この翌年、1974(昭和49)年に開通した国鉄予土線に関する。そう、トンネル工事が出た残土である。「かさ上げされたばかりのグラウンドには、黒っぽい石がゴロゴロしていた」と、この年度の卒業生が覚えていた。また、当時、校舎の東側(現在と同じ場所)に旧体育館があり、かさ上げするまでは、地下が駐車場になっていたらしい。それから、校舎と体育館の間に土俵があった。この土俵は、後に新校舎建設と共にグラウンドの南西端に移設され、2000年頃までは残っていた。

第5種公認陸上競技場

グラウンドがかさ上げ整備されると同時に、幡多地域初の「第5種公認陸上競技場」に認定された。これによって、当時、各校持ち回り開催だった「幡多地区通信陸上大会」が、毎年昭和中学校で行われるようになり、これは、宿毛陸上競技場ができるまで続いた。通常トラック一周は400mのところ、昭和中心グラウンドは200mしか確保できなかったにも関わらず公認されたということは、当時の幡多地域の各中学校のグラウンド事情が相当厳しいものであったことを物語っている。さて、整備されたこのグラウンドで生徒たちは躍動していくことになる。

記念碑の空白スペース

北ノ川中学校の回で同中学校のソフトボール部の活躍に触れたが、昭和中学校のソフトボール部もまた凄い。そして、

これまた北ノ川と同様、ソフトボール部の前身は野球部であった。1974(昭和49)年3月、県選抜野球大会幡多地区予選で好成績を上げ、初の県大会に出場した。今のように国道が整備されていない時代である。大方で行われた幡多地区



県大会初出場を果たした野球部時代

予選でも生徒たちは泊まり込み。なんと、旅館へは米を持参したという。高知市での県大会は、まるで全国大会に行ったような感覚だったらしい。

そんな強豪野球部は、後年ソフトボール部としてさらに躍進する。1987(昭和62)年3月、第一回全国中学校選抜ソフトボール大会において優勝。つまりこの大会の初代全国チャンピオンとなったのである。その3年後の1990(平成2)年8月、第12回全国中学校ソフトボール大会でも優勝。さらにその6年後、第18回大会でも全国の頂点に立った。この18回大会開会式の各県の代表校紹介でのこと。昭和中学校の全校生徒数が55名とアナウンスされた時、会場のあちらこちらでクスクスと笑い声が上がったという。監督はじめ、選手たちはこれに発奮し、快進撃の原動力に換えたのであった。3度目の全国制覇を成し遂げたソフトボール部は、その偉業を記念碑に残した。その際に4度目、5度目のためのスペースを残しておいた。残念ながら、そこに文字が埋まることはなかった・・・かに見えるが、この空白の光沢だけのスペースはソフトボール部だけのものではなく、その後の昭和中学校のすべての生徒たちの青春の日々が映し出され、さらに「各々が刻んでいく未来」のためにあるのではないかと思えてならない。その意味では、記念碑を作るときに「よくぞスペースを空けてくれた!まさにGood Job!だった」と思うのである。

2015年3月、昭和中学校の歴史はその幕を閉じた。そこにはいつも子どもたちがいた。そこに学校があった。(おわり)



ソフトボール全国制覇の記念碑。
4回目以降のために左側にスペースが設けられた

町のうごき

(4月30日)	人	口	前月比	出生	死亡	転入	転出
男	6,920	+10		男 0	14	43	19
女	7,476	0		女 3	15	31	19
計	14,396	+10		計 3	29	74	38
世帯数	7,793	+30					(4月中の届出)

窪川地域 10,286人 大正地域 1,985人 十和地域 2,125人